

16. 膀胱がん

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん  
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○: あり ×: なし

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		化学療法	膀胱内注入療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
			開腹手術	経尿道的手術				治療内容		治療実績	医師の専門分野	
1 泌尿器科	5	4	状況	○	○	○	○	表在癌の経舌、a7 内視鏡手術(経尿道的腫瘍切除術 TUR-BT)、b) 膀胱内注入療法: 内視鏡手術後に薬物を膀胱内に注入して、再発を予防する場合があります。浸潤癌の場合、膀胱全摘除術(数日に尿の出口(ストマ)をつくる方法(尿管皮膚ろう・回腸導管)と、尿管を利用した代用(人工膀胱をつくり、尿道と	ア <a href="http://www.kitano-hp.or.jp/section/hinyoki/index.html">http://www.kitano-hp.or.jp/section/hinyoki/index.html</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	あり	あり	あり					
2 放射線科	8	2	状況	×	×	×	×	放射線治療とは、臓器を守りながら「がん細胞」に放射線を照射し、縮小させる治療法のことです。様々な療法がありますが、各診療科医師と協同してその時に最適な放射線治療を行うようにしております。	http://			
			実績	なし	なし	なし	なし					
3			状況						http://			
			実績									
4			状況						http://			
			実績									
5			状況						http://			
			実績									

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 膀胱がん 膀胱がん
------------------------------------	-----------------